

下水1	項目名	負担金賦課徴収経費	新規 事業
予算書項目 (ページ)	負担金賦課徴収経費 (P 3 5 7)		所 属 名
年度	H22		環境下水道部 下水道計画課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的及び効果 下水道事業の建設財源の一部である下水道事業受益者負担金の適正な賦課及び徴収を行う。また、各種方策を講ずることにより、収納率の向上を図る。</p> <p>2 事業の内容 ①賦課事務 前年度に汚水管の整備が完了した公共下水道整備区域の土地に対し、1㎡当たり497円を賦課する。</p> <p>②徴収事務 (1)納付書の発送 (2)納期前納付に対する前納報奨金の交付 (3)滞納者に対する督促状、催告書の発送 (4)滞納者に対する職員及び徴収嘱託員(4人)による個別訪問徴収</p> <p>※その他財源は受益者負担金等</p>		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	下水道総務費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	11,642		
本年度要求額	11,664		
総務部長段階査定額	10,140		
市長段階査定額	10,140		
区 分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	10,140	
	一般財源	0	
	計	10,140	
行財政改革課処理欄			

下水2	項目名	使用料賦課徴収経費	新規 事業
予算書項目 (ページ)	使用料賦課徴収経費 (P 3 5 7)		所 属 名
年度	H22		環境下水道部 下水道計画課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的及び効果 下水道事業の健全な財政運営を行うために、汚水に係る管理運営費(維持管理費及び公債費)を公共下水道を使用する者から下水道使用料として賦課及び徴収する。</p> <p>2 事業の内容 ①賦課事務 水道使用量、井戸水使用量等を基にして、下水道使用料金を賦課する。</p> <p>②徴収事務 (1)口座振替による徴収 (2)自主納付による徴収 (3)滞納者に対する督促状、催告書の発送 (4)滞納者に対する職員及び徴収嘱託員(4人)による個別訪問徴収</p> <p>③料金体系の人頭割制から従量制への移行に伴う量水機器設置補助 下水道料金体系を従量制へ統一するにあたり、排出汚水量を把握する必要があり、未設置世帯が量水機器を設置する場合にその経費の一部を補助するもの。19年度～21年度の3カ年の予定であったが、申請件数が少ないため1年延長する。</p> <p>※その他財源は下水道使用料</p>		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	下水道総務費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	105,308		
本年度要求額	105,894		
総務部長段階査定額	102,453		
市長段階査定額	102,453		
区 分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	102,453	
	一般財源	0	
	計	102,453	
行財政改革課処理欄			

下水3	項目名	企業会計準備経費	新規事業
-----	-----	----------	------

予算書項目 (ページ)	企業会計準備経費 (P357)
----------------	-----------------

所属名	環境下水道部 下水道計画課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	下水道事業費
款	下水道事業費
項	下水道事業費
目	下水道総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	65,451
----------	--------

本年度要求額	105,397
--------	---------

総務部長段階査定額	51,235
-----------	--------

市長段階査定額	51,235
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	25,618
一般財源	25,617
計	51,235

事業の概要

1 事業の目的

下水道施策「下水道中期ビジョン」の中の「下水道の経営と管理」に、経費の縮減、使用料収入の確保など経営健全化に向けた取組(効率的な整備や管理、使用料水準の適正化、接続率向上のための取組)、経営指標の改善目標等を含む経営計画の策定(将来の収支見通しを踏まえた計画的な経営の実現)がある。
経営健全化への取組を確実に進めるためには、下水道管理者が、自らの経営上の課題を把握した上で明確な目標をたて、計画的な経営に取り組むことが不可欠である。このため、将来の収支見通しを踏まえた中長期的な観点からの計画的な経営を実現するべく、下水道管理者における経営指標の改善目標等を含む経営計画の策定が必要となる。経営の計画性・透明性の向上には企業会計方式による財務諸表等の作成・活用が有効であり、平成24年度地方公営企業法の適用をすべく、その準備のため財産調査及び資料の作成等関係事務を行う。

2 事業の内容

財産(資産)調査、データ入力、研修費等。

※その他財源は下水道使用料

行財政改革課処理欄

企業会計財務システム構築業務経費については6月補正予算で再度検討。

下水4	項目名	水洗便所改造資金貸付金	新規事業
-----	-----	-------------	------

予算書項目 (ページ)	水洗便所改造資金貸付金 (P357)
----------------	--------------------

所属名	環境下水道部 下水道計画課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	下水道事業費
款	下水道事業費
項	下水道事業費
目	水洗化等普及費

(単位:千円)

前年度当初予算額	120,804
----------	---------

本年度要求額	97,605
--------	--------

総務部長段階査定額	97,605
-----------	--------

市長段階査定額	97,605
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	97,605
一般財源	0
計	97,605

事業の概要

1 事業の目的及び効果

公共下水道の供用開始後3年以内に水洗便所への改造義務が生じる。その際、自己資金のみで工事費を負担することが困難な者に対して無利子融資を斡旋する。このことにより、水洗化の普及促進が図られる。

2 事業の内容・実績

- ①融資の要件 個人の所有する専用住宅で、公共下水道の供用開始の告示日から3年以内に行う水洗便所への改造工事
- ②融資限度額 75万円
ただし、便槽が2個以上ある場合は、2個目から1個につき30万円加算
- ③償還方法 60ヶ月以内の均等月賦償還
- ④利率 無利子
- ⑤連帯保証人 1人
- ⑥取扱金融機関 鳥取銀行、山陰合同銀行、鳥取いなば農協、鳥取信用金庫

貸付金

平成17年度決算 194,593千円
平成18年度決算 163,012千円
平成19年度決算 186,028千円
平成20年度決算 147,716千円
平成21年度予算 120,804千円

※その他財源は水洗便所改造資金貸付金元利収入

行財政改革課処理欄

下水5	項目名	管渠維持補修費	新規 事業
予算書項目 (ページ)	管渠維持補修費 (P359)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	下水道事業費		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	管渠管理費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	99,800		
本年度要求額	100,783		
総務部長段階査定額	94,692		
市長段階査定額	94,692		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	50,040	
	一般財源	44,652	
	計	94,692	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

1 事業の目的及び効果
公共下水道管渠の維持管理に必要な経費を予算化し、常に適正な機能を保持することで市街地における浸水防除、生活環境の改善、施設損傷による事故防止等に資する。

2 事業の内容・実績
○修繕 下水道管・鉄蓋・道路舗装・マンホール等
○陥没復旧 路陥没復旧
○管渠の清掃、調査点検
○その他 燃料費、工事材料費等管渠の維持管理に必要な経費

	18年度	19年度	20年度	21年度(当初)
下水道管修繕等	45,986 (36件)	31,474	23,224	56,641
鉄蓋修繕	8,168 (17件)	17,410	17,634	
舗装修繕	8,654 (9件)	4,010	942	
総合支所分	3,000 (18件)	3,150	2,374	13,120
管渠清掃等		39,986		28,600

※その他財源は下水道使用料

下水6	項目名	地域下水維持補修費	新規 事業
予算書項目 (ページ)	管渠維持補修費 (P359)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	下水道事業費		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	管渠管理費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,904		
本年度要求額	2,952		
総務部長段階査定額	2,910		
市長段階査定額	2,910		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,910	
	計	2,910	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

1 事業の目的及び効果
地域下水道の維持管理に必要な経費を予算化し、常に適正な機能保持を図ることで、該当地域の浸水防除、生活環境の改善、施設損傷による事故防止等に資する。

2 事業の内容・実績
○修繕 下水道管・鉄蓋・道路舗装・マンホール等
○管渠の清掃、調査点検
○陥没復旧 道路陥没部の復旧
○その他 工事材料費等維持管理に必要な経費

	下水道管修繕等	管渠清掃等
平成17年度	1,075千円(3件)	
平成18年度	210千円(1件)	
平成19年度	1,362千円(3件)	
平成20年度	1,362千円	1,378千円
平成21年度(当初)	1,704千円	1,200千円

下水7	項目名	下水道管移設工事費	新規事業
予算書項目 (ページ)	下水道管移設工事費 (P359)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	下水道事業費		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	管渠管理費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	81,000		
本年度要求額	76,000		
総務部長段階査定額	76,000		
市長段階査定額	76,000		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	9,900	
	その他	66,100	
	一般財源	0	
	計	76,000	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

- 事業の目的及び効果
国土交通省、鳥取県等による電線地中化工事及び道路整備工事に伴い、支障となる下水道管を移設し、その機能確保を図り、併せて中心市街地活性化事業との連携を図る。
- 事業の実績

	決算額	件数
17年度	7,101千円	14件(国道関係0件、県道関係13件、市道関係1件)
18年度	53,406千円	27件(国道関係0件、県道関係17件、市道関係0件)
19年度	49,468千円	7件(国道関係0件、県道関係6件、市道関係1件)
20年度	26,785千円	15件(国道関係0件、県道関係14件、市道関係1件)
21年度(当初)	81,000千円	

※その他財源は雑入(下水道管移設)工事補償費)

下水8	項目名	玄好町ポンプ場運転業務委託費	新規事業
予算書項目 (ページ)	施設運転業務委託費 (P361)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	下水道事業費		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	ポンプ場管理費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	76,304		
本年度要求額	77,239		
総務部長段階査定額	76,384		
市長段階査定額	76,384		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	12,757	
	一般財源	63,627	
	計	76,384	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

- 事業の目的及び効果
玄好町ポンプ場の運転、設備の保守作業等を(財)鳥取市環境事業公社に委託し、常時能率的、かつ、円滑な運転並びに設備機能の維持管理を図ることにより、市街地における浸水防除(雨水排除)、汚水中継に資する。
- 事業の内容・実績
 - 監視 設備の稼働状況監視、運転操作記録
 - 巡視 設備の点検巡視、異常の予知及び対応
 - 点検 設備の給油、試験、点検、調整
 - 修繕 設備の部品交換、故障修繕
 - その他 設備の補修塗装、構内の除草及び清掃等

	職員数	委託費
平成17年度実績	10人	86,764千円
平成18年度実績	10人	86,463千円
平成19年度実績	10人	84,007千円
平成20年度実績	10人	80,367千円
平成21年度予算	10人	76,304千円

※その他財源は下水道使用料

下水9	項目名	幸町ポンプ場運転業務委託費	新規事業
予算書項目(ページ)	施設運転業務委託費 (P361)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的及び効果 幸町ポンプ場の運転、設備の保守作業等を(財)鳥取市環境事業公社に委託し、能率的かつ円滑な運転並びに設備機能の維持管理を図ることにより、市街地における浸水防除(雨水排除)汚水中継に資する。</p> <p>2 事業の内容・実績 ①監視 設備の稼働状況監視、運転操作記録 ②巡視 設備の点検巡視、異常の予知及び対応 ③点検 設備の給油、試験、点検、調整 ④修繕 設備の部品交換、故障修繕 ⑤その他 設備の補修塗装、構内の除草及び清掃等</p>		
款	職員数 委託費		
項	平成17年度実績 8人 65,797千円		
目	平成18年度実績 8人 64,288千円		
	平成19年度実績 8人 63,993千円		
	平成20年度実績 8人 68,943千円		
	平成21年度予算 8人 67,309千円		
(単位:千円)	※その他財源は下水道使用料		
前年度当初予算額	67,309		
本年度要求額	64,902		
総務部長段階査定額	64,197		
市長段階査定額	64,197		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	14,271	
	一般財源	49,926	
	計	64,197	
行財政改革課処理欄			

下水10	項目名	鳥取・東部地域ポンプ場維持管理運営費	新規事業
予算書項目(ページ)	維持管理運営費 (P361)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的及び効果 各ポンプ場、マンホールポンプ(以下MP)の適正な維持管理経費。 施設の正常な稼働を保つことにより、市街地における浸水防除(雨水排除)、汚水中継並びに設備の延命を図る。</p> <p>2 事業の内容・実績 ○修繕費 予防修繕、故障修繕、部品交換等 ○業務委託費 各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他施設・設備の維持管理に必要な業務 ○その他 燃料、光熱水費、通信運搬費、火災保険料等、維持管理に必要な経費</p>		
款	鳥取・国府地域		
項	金額		
目	ポンプ場		
	MP		
	宅内MP		
	平成20年度決算 84,854千円 19ヶ所 46ヶ所 24ヶ所		
	平成21年度予算 89,172千円 19ヶ所 46ヶ所 24ヶ所		
(単位:千円)	福部地域		
前年度当初予算額	金額		
本年度要求額	ポンプ場		
総務部長段階査定額	MP		
市長段階査定額	平成20年度決算 11,606千円 1ヶ所 34ヶ所		
	平成21年度予算 11,554千円 1ヶ所 37ヶ所		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	62,453	
	一般財源	34,754	
	計	97,207	
行財政改革課処理欄	※その他財源は下水道使用料		

下水11	項目名	南部・西部地域ポンプ場維持管理運営費	新規事業																					
予算書項目 (ページ)	維持管理運営費 (P361)		所属名																					
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課																					
会計名	事業の概要																							
下水道事業費	<p>1 事業の目的及び効果 各ポンプ場、マンホールポンプ(以下MP)の適正な維持管理経費。 施設の正常な稼働を保つことにより、市街地における浸水防除(雨水排除)、汚水中継並びに設備の延命を図る。</p> <p>2 事業の内容・実績 ○修繕費 予防修繕、故障修繕、部品交換等 ○業務委託費 各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他施設・設備の維持管理に必要な業務 ○その他 燃料、光熱水費、通信運搬費、火災保険料等、維持管理に必要な経費</p>																							
目	<table border="1"> <tr> <td>南部地域</td> <td>金額</td> <td>MP</td> </tr> <tr> <td>平成20年度決算</td> <td>13,808千円</td> <td>47ヶ所</td> </tr> <tr> <td>平成21年度予算</td> <td>13,313千円</td> <td>47カ所</td> </tr> <tr> <td>西部地域</td> <td>金額</td> <td>ポンプ場</td> <td>MP</td> </tr> <tr> <td>平成20年度決算</td> <td>25,675千円</td> <td>2ヶ所</td> <td>58ヶ所</td> </tr> <tr> <td>平成21年度予算</td> <td>25,191千円</td> <td>2ヶ所</td> <td>58ヶ所</td> </tr> </table>			南部地域	金額	MP	平成20年度決算	13,808千円	47ヶ所	平成21年度予算	13,313千円	47カ所	西部地域	金額	ポンプ場	MP	平成20年度決算	25,675千円	2ヶ所	58ヶ所	平成21年度予算	25,191千円	2ヶ所	58ヶ所
南部地域	金額	MP																						
平成20年度決算	13,808千円	47ヶ所																						
平成21年度予算	13,313千円	47カ所																						
西部地域	金額	ポンプ場	MP																					
平成20年度決算	25,675千円	2ヶ所	58ヶ所																					
平成21年度予算	25,191千円	2ヶ所	58ヶ所																					
(単位:千円)	※その他財源は下水道使用料																							
前年度当初予算額	38,504																							
本年度要求額	38,710																							
総務部長段階査定額	38,044																							
市長段階査定額	38,044																							
区分	本年度予算額																							
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	35,839																						
	一般財源	2,205																						
	計	38,044																						
行財政改革課処理欄																								

下水12	項目名	秋里処理場運転・維持管理運営費	新規事業
予算書項目 (ページ)	施設運転業務委託費 (P361)、維持管理運営費 (P361)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道管理課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的及び効果 秋里下水終末処理場の適正な維持管理に必要な経費。 施設の正常な稼働を保つとともに、設備の延命を図り、公共用水域の水質保全に資する。</p> <p>2 事業の内容 ○修繕費 故障修繕、予防修繕、部品交換等 ○業務委託費 各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他設備の維持管理に必要な業務 ○その他 燃料、光熱水費、通信費、火災保険料等維持管理に必要な経費</p>		
目	<p>処理場(処理区)の概要(H21.3.31現在)</p> <p>供用開始 S43/11/19 処理区内人口 104,090人 接続人口 99,449人</p>		
(単位:千円)	※その他財源は下水道使用料		
前年度当初予算額	589,560		
本年度要求額	581,161		
総務部長段階査定額	562,847		
市長段階査定額	562,847		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	377,449	
	一般財源	185,398	
	計	562,847	
行財政改革課処理欄			

下水13	項目名	千代水・末恒処理場運転・維持管理運営費	新規事業
------	-----	---------------------	------

予算書項目 (ページ)	施設運転業務委託費 (P361)、維持管理運営費 (P361)
----------------	---------------------------------

所属名	環境下水道部 下水道管理課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	
下水道事業費	
款	下水道事業費
項	下水道事業費
目	処理場管理費

(単位:千円)

前年度当初予算額	124,621
----------	---------

本年度要求額	122,055
--------	---------

総務部長段階査定額	114,657
-----------	---------

市長段階査定額	114,657
---------	---------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	111,886
一般財源	2,771
計	114,657

行財政改革課処理欄

事業の概要

1 事業の目的及び効果
千代水クリーンセンター、末恒処理場、吉岡クリーンセンターの運転、設備の保守点検等を(財)鳥取市環境事業公社へ委託する経費。
千代水クリーンセンター、末恒処理場の適正な維持管理に必要な経費。
効率的かつ円滑な運転を実施するとともに、設備機能の維持管理を図ることにより、公共用水域の水質保全に資する。

2 事業の内容
千代水クリーンセンター・末恒処理場運転業務委託
①監視 設備の稼働状況監視、運転操作記録
②巡視 設備の点検巡視、異常の予知及び対応
③点検 設備の給油、試験、点検、調整(水質・騒音等の調整)
④修繕 設備の部品交換、故障修繕、予防修繕
⑤その他 設備の補修塗装、構内の除草及び清掃等
千代水クリーンセンター・末恒処理場維持管理運営費
○修繕費 故障修繕、予防修繕、部品交換等
○業務委託費 各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他設備の維持管理に必要な業務
○その他 燃料、光熱水費、通信費、火災保険料等維持管理に必要な経費

処理場(処理区)の概要(H21.3.31現在)

供用開始	末恒 S50/4/18	吉岡 H8/4/1	千代水 H/9/4/1
処理区内人口	4,917人	1,746人	15,198人
接続人口	4,845人	1,624人	12,121人
接続率	98.5%	93.0%	79.8%

※その他財源は下水道使用料

下水14	項目名	吉岡処理場維持管理運営費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目 (ページ)	維持管理運営費 (P361)
----------------	----------------

所属名	環境下水道部 下水道管理課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	
下水道事業費	
款	下水道事業費
項	下水道事業費
目	処理場管理費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,117
----------	-------

本年度要求額	4,410
--------	-------

総務部長段階査定額	4,388
-----------	-------

市長段階査定額	4,388
---------	-------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	4,380
一般財源	8
計	4,388

行財政改革課処理欄

事業の概要

1 事業の目的及び効果
吉岡クリーンセンターの適正な維持管理に必要な経費。
施設の正常な稼働を保つとともに、設備の延命を図り、公共用水域の水質保全に資する。

2 事業の内容
○修繕費 故障修繕、予防修繕、部品交換等
○業務委託費 各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他設備の維持管理に必要な業務
○その他 燃料、光熱水費、通信費、火災保険料等維持管理に必要な経費

処理場(処理区)の概要(H21.3.31現在)

供用開始	H8/4/1
処理区内人口	1,746人
接続人口	1,624人

※その他財源は下水道使用料

下水15	項目名	南部・西部地域処理場運転・維持管理運営費	新規事業
------	-----	----------------------	------

予算書項目 (ページ)	維持管理運営費 (P361)
----------------	----------------

所属名	環境下水道部 下水道管理課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	下水道事業費
款	下水道事業費
項	下水道事業費
目	処理場管理費

(単位:千円)

前年度当初予算額	150,456
----------	---------

本年度要求額	155,772
--------	---------

総務部長段階査定額	151,682
-----------	---------

市長段階査定額	151,682
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	151,562
一般財源	120
計	151,682

行財政改革課処理欄

事業の概要

- 1 事業の目的及び効果
南部・西部地域処理場の適正な維持管理に必要な経費。
施設の正常な稼働を保つとともに、設備の延命を図り、公共用水域の水質保全に資する。
- 2 事業の内容
○修繕費 故障修繕、予防修繕、部品交換等
○業務委託費 施設の運転委託、各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検
その他設備の維持管理に必要な業務
○その他 燃料、光熱水費、通信費、火災保険料等維持管理に必要な経費

処理場(処理区)の概要(H21.3.31現在)

南部地域		用瀬浄化センター(用瀬地域)	
河原浄化センター(河原地域)	供用開始 H7/10/1	用瀬浄化センター(用瀬地域)	供用開始 H7/10/1
処理区域内人口 3,758人	接続人口 2,928人	処理区域内人口 1,445人	接続人口 1,121人
西部地域		鹿野浄化センター(鹿野地域)	
浜村浄化センター(気高地域)	供用開始 H11/4/15	鹿野浄化センター(鹿野地域)	供用開始 H8/4/1
処理区域内人口 5,469人	接続人口 4,354人	処理区域内人口 1,508人	接続人口 1,394人
水洗化率 79.6%		水洗化率 92.4%	
今市浄化センター(鹿野地域)		青谷浄化センター(青谷地域)	
今市浄化センター(鹿野地域)	供用開始 H15/4/1	青谷浄化センター(青谷地域)	供用開始 H10/4/1
処理区域内人口 1,178人	接続人口 1,063人	処理区域内人口 2,971人	接続人口 2,682人
水洗化率 90.2%		水洗化率 90.3%	

※その他財源は下水道使用料

下水16	項目名	水質検査管理費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目 (ページ)	水質検査管理費 (P363)
----------------	----------------

所属名	環境下水道部 環境政策課水質検査室
-----	----------------------

年度	H22
----	-----

会計名	下水道事業費
款	下水道事業費
項	下水道事業費
目	環境検査費

(単位:千円)

前年度当初予算額	28,431
----------	--------

本年度要求額	27,842
--------	--------

総務部長段階査定額	24,795
-----------	--------

市長段階査定額	24,795
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	20,250
一般財源	4,545
計	24,795

行財政改革課処理欄

事業の概要

- 1 事業の経過及び背景
下水道法、水質汚濁防止法等の各種法律に基づいた水質検査を行う。
- 2 事業の目的及び効果
下水処理水、河川、飲用水等の各種水質検査を行い、鳥取市における水環境の安全確保を図る。
- 3 事業内容・実績
(1)下水処理施設、農業集落排水処理施設、廃棄物処理施設等の水質検査
(2)事業場からの下水の水質検査
(3)簡易水道、学校施設、公共施設等の飲用水の水質検査
(4)河川等の公共用水域の水質検査
(5)下水汚泥、可燃物焼却場の灰等の汚泥検査
(6)学校等のプール水の水質検査
(7)工場排水の水質検査

平成19年度	2,634件
平成20年度	2,455件
平成21年度	2,844件(予定)

※その他財源は下水道使用料及び水質検査業務受託事業収入

下水17	項目名	未普及解消下水道事業費	新規事業
予算書項目 (ページ)	施設整備費 (P 3 6 3)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道建設課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的 市街化区域や水質保全上重要な地域等について、早期整備を図る。</p> <p>2 事業の内容 湖山町北2丁目、湖山町東5丁目、湖山町南1～3丁目、布勢、桂見、緑ヶ丘3丁目、安長、徳吉、五反田、叶</p> <p>※その他財源は受益者負担金</p>		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	下水道建設費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	489,000		
本年度要求額	860,000		
総務部長段階査定額	574,000		
市長段階査定額	574,000		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	115,000	
	地方債	430,500	
	その他	28,500	
	一般財源	0	
	計	574,000	
行財政改革課処理欄			

下水18	項目名	合流式下水道改善事業費	新規事業
予算書項目 (ページ)	施設整備費 (P 3 6 3)		所属名
年度	H22		環境下水道部 下水道計画課
会計名	事業の概要		
下水道事業費	<p>1 事業の目的 合流式下水道では、汚水と雨水を同一の管で流すため、大雨が降ると、処理しきれない汚水の一部が河川等へ放流される。このため、放流先である河川等の水質や景観の悪化、悪臭の発生など、公衆衛生上きわめて深刻な問題となっている。 合流式下水道緊急改善事業を行い、公共水域の水質浄化と旧市街地の浸水対策を同時に図るものである。</p> <p>2 事業の内容 遮集管築造(玄好町～相生町) 増補幹線築造(玄好町～秋里) 雨水分離(立川町3丁目、永楽温泉町、中町、行徳、今町) 秋里ポンプ場(秋里)</p>		
款	下水道事業費		
項	下水道事業費		
目	下水道建設費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,235,000		
本年度要求額	1,366,000		
総務部長段階査定額	1,312,000		
市長段階査定額	1,312,000		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	623,500	
	地方債	688,500	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	1,312,000	
行財政改革課処理欄			

下水19	項目名	浸水対策下水道事業費	新規事業	
予算書項目 (ページ)	施設整備費 (P 3 6 3)		所属名	
年度	H22		環境下水道部 下水道建設課	
会計名	事業の概要			
下水道事業費	<p>1 事業の目的 下水道による雨水対策は未だ整備水準が低い。都市化の進展により、雨水の浸透や保水能力が低下し、市街地においてたびたび浸水被害が発生している。このため、雨水対策を行うものである。</p> <p>2 事業の内容 管渠整備 天神川左岸排水区、晩稲川左岸排水区、湖山池北部排水区 調整池 千代水調整池 雨水シミュレーション 新袋川左岸排水区</p>			
款				下水道事業費
項				下水道事業費
目				下水道建設費
(単位:千円)				
前年度当初予算額	146,000			
本年度要求額	114,000			
総務部長段階査定額	114,000			
市長段階査定額	114,000			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	46,000		
	地方債	58,000		
	その他	0		
	一般財源	10,000		
	計	114,000		
行財政改革課処理欄				

下水20	項目名	資源循環形成下水道事業費	新規事業	
予算書項目 (ページ)	施設整備費 (P 3 6 3)		所属名	
年度	H22		環境下水道部 下水道計画課	
会計名	事業の概要			
下水道事業費	<p>1 事業の目的 廃棄されている下水汚泥は栄養塩が豊富である一方、有用資源の枯渇が懸念されて、エネルギーや資源の循環が求められている。このため下水汚泥などからリンを回収し有効利用を図る。</p> <p>2 事業の内容 汚泥脱臭設備、りん回収設備 1式</p>			
款				下水道事業費
項				下水道事業費
目				下水道建設費
(単位:千円)				
前年度当初予算額	20,000			
本年度要求額	320,000			
総務部長段階査定額	311,000			
市長段階査定額	311,000			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	166,260		
	地方債	144,700		
	その他	0		
	一般財源	40		
	計	311,000		
行財政改革課処理欄				

下水21	項目名	水質保全下水道事業費	新規事業	
予算書項目 (ページ)	施設改良費 (P363、P365)		所属名	
年度	H22		環境下水道部 下水道計画課	
会計名	事業の概要			
下水道事業費	<p>1 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公共用水域の水質保全、健全な水循環の構築を目的とした水処理施設等の整備を行う。 (千代水CC、吉岡CC) ●下水道施設の耐用年数が大幅に経過し、施設の老朽化が進んでいるため改築更新を行うことで、施設の延命化、耐震補強を行うため、電気設備、沈砂地、管理棟の改築・耐震化を行う。 (電気設備、沈砂地、管理棟) ●施設の長寿命化により、ライフサイクルコストの削減とともに、事故の未然防止を図るため、改築計画(長寿命化計画)に基づき改築工事を行う。(千代水CC) <p>2 事業の内容</p> <p>未普及促進…千代水CC、吉岡CC整備 地震対策緊急整備事業…沈砂池、管理棟 改築(長寿命化対策)事業…秋里下水終末処理場電気設備改築、沈砂地、管理棟の耐震化</p>			
款				下水道事業費
項				下水道事業費
目				下水道建設費
(単位:千円)				
前年度当初予算額	484,000			
本年度要求額	870,000			
総務部長段階査定額	831,500			
市長段階査定額	831,500			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	430,650		
	地方債	400,800		
	その他	0		
	一般財源	50		
	計	831,500		
行財政改革課処理欄				

下水22	項目名	雨水吐口調査費	新規事業	
予算書項目 (ページ)	施設整備費 (P363)		所属名	
年度	H22		環境下水道部 下水道計画課	
会計名	事業の概要			
下水道事業費	<p>1 事業の目的</p> <p>放流先の水利用等に悪影響を及ぼさないという観点から改善目標を設定し、改善対策が完了するまでの間の放流先の水質のモニタリングを実施しなければならない。</p>			
款				下水道事業費
項				下水道事業費
目				下水道建設費
(単位:千円)				
前年度当初予算額	1,800			
本年度要求額	1,800			
総務部長段階査定額	1,800			
市長段階査定額	1,800			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	592		
	一般財源	1,208		
	計	1,800		
行財政改革課処理欄				

下水23	項目名	公債費	新規 事業
------	-----	-----	----------

予算書項目 (ページ)	長期借入金元金償還金 (P365)、長期借入金利子償還金 (P365)
----------------	-------------------------------------

所属名	環境下水道部 下水道計画課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	
下水道事業費	
款	公債費
項	公債費
目	元金・利子

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,581,600
----------	-----------

本年度要求額	4,334,168
--------	-----------

総務部長段階査定額	4,334,168
-----------	-----------

市長段階査定額	4,334,168
---------	-----------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	284,900
その他	1,616,083
一般財源	2,433,185
計	4,334,168

行財政改革課処理欄

事業の概要														
<p>1 事業の内容 財務省、地方公営企業等金融機構、日本郵政公社等からの施設建設に伴う借入金償還金 S53年度借入分～H20年度借入分の元金</p> <p>財務省、地方公営企業等金融機構、日本郵政公社等からの施設建設に伴う借入金利子償還金 S53年度借入分～H21年度借入分の利息</p> <p>2 残高(元金)推移</p> <table border="0"> <tr> <td>16年度末残高</td> <td>60,665,011千円</td> </tr> <tr> <td>17年度末残高</td> <td>60,668,102千円</td> </tr> <tr> <td>18年度末残高</td> <td>60,463,966千円</td> </tr> <tr> <td>19年度末残高</td> <td>59,993,058千円</td> </tr> <tr> <td>20年度末残高</td> <td>59,475,028千円</td> </tr> <tr> <td>21年度末残高見込</td> <td>58,560,195千円</td> </tr> <tr> <td>22年度末残高見込</td> <td>57,602,399千円</td> </tr> </table> <p>※その他財源は、受益者負担金及び下水道使用料等。</p>	16年度末残高	60,665,011千円	17年度末残高	60,668,102千円	18年度末残高	60,463,966千円	19年度末残高	59,993,058千円	20年度末残高	59,475,028千円	21年度末残高見込	58,560,195千円	22年度末残高見込	57,602,399千円
16年度末残高	60,665,011千円													
17年度末残高	60,668,102千円													
18年度末残高	60,463,966千円													
19年度末残高	59,993,058千円													
20年度末残高	59,475,028千円													
21年度末残高見込	58,560,195千円													
22年度末残高見込	57,602,399千円													